

佐賀地域経済研究会は、「佐賀県内における地域経済問題に関する情報交換、研究を行うことにより地域の振興に寄与すること」を目的に 1989 年に発会しました。2022 年 9 月現在、佐賀県内全 10 市（佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市）の企画担当課、九州経済連合会佐賀地域委員会、佐賀大学経済学部の教員、その他数名の個人会員で組織を構成しています。

2021 年度（2021.07.01～2022.06.31）役員一覧

会 長 佐賀大学名誉教授 納富 一郎

事務局 長 佐賀大学経済学部教授／佐賀大学経済学部社会課題研究センター長 平部 康子

事務局次長 九州経済連合会佐賀地域委員会事務局（九州電力株式会社佐賀支店） 西岡 幹郎

佐賀地域経済研究会では、2019 年度までは産学官連携提案による地域課題の中から、毎年、地域課題と連携自治体をあわせて選出し、そこで設定された地域課題調査に対して、調査・研究を実施し、同時に関連のテーマのもと例会を開催してきましたが、2020 年度からは、地域課題調査を地域課題討議に改めることになりました。地域課題討議では、年間の共通論題を設定した上で、事務局と幹事自治体が役割分担のもと、問題意識や事前の調査を例会に持ち寄って討議することになり、地域課題討議の成果は本誌に収録しています。

発行：佐賀地域経済研究会事務局

発行人：納富 一郎

発行日：2022 年 11 月 18 日

※本誌掲載の記事や写真などの無断転載を禁じます。